

高効率給湯器 潜熱回収型、ガスエンジン

熱の有効利用で地球温暖化を防止

家庭で使われているエネルギーの約3分の1は給湯用に使われていますが、高効率給湯器は効率を大幅に向上させ、CO₂の排出量およびランニングコストを削減することができます。

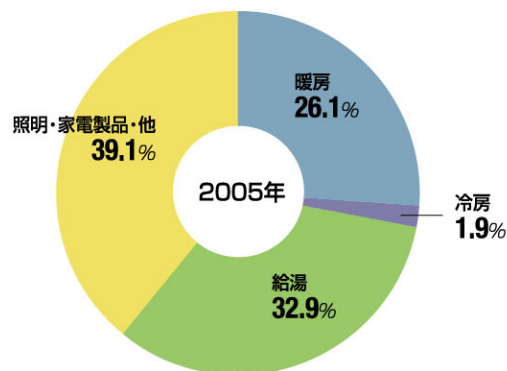
また、国では地球温暖化対策として高効率給湯器導入支援制度を創設し、環境にやさしい高効率給湯器の普及促進を図っています。

詳しくは(財)日本LPガス団体協議会のホームページ(<http://www.nichidankyo.gr.jp/>)、または直接お問い合わせください。

(補助・受託事業室 潜熱回収型給湯器担当 TEL.03-5511-1411)

(補助・受託事業室 ガスエンジン給湯器担当 TEL.03-5511-1416)

家庭用用途別 エネルギー消費原単位(全国)



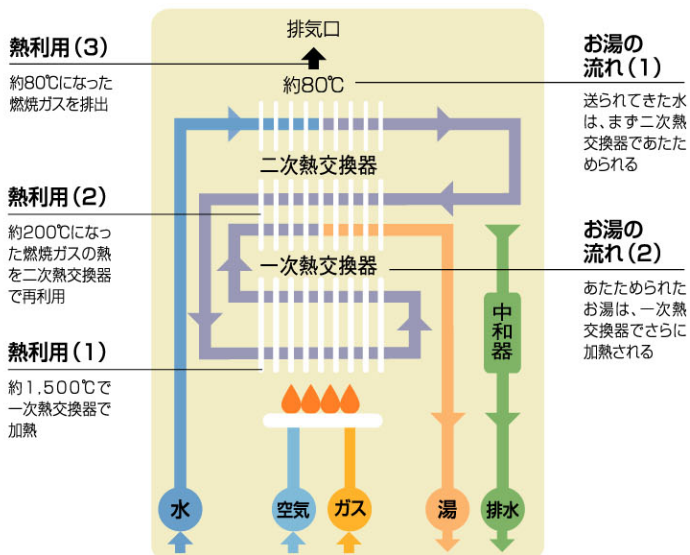
出所：「家庭用エネルギー統計年報2005年版」
(住環境計画研究所)

●潜熱回収型給湯器

今までの給湯器は、燃焼排気ガスとともに約200℃の熱を捨てていました。潜熱回収型給湯器は、二次熱交換器を取り付け、燃焼排気ガス温度を約80℃まで下げることにより、燃焼排気ガス中に含まれる水蒸気が水(湯)に変わる際に発生する潜熱も回収でき、効率を10%以上向上させることができました。



潜熱回収型給湯器の仕組み



●ガスエンジン給湯器

ガスエンジン給湯器は、従来、大型の施設などで使われていたコージェネレーション(熱電併給)システムを家庭用に小型化したものです。

自動車と同じくエンジンで発電し、エンジンの冷却熱と排気ガスの熱を回収して温水をつくりだします。

従来の小型の発電機では利用していなかった排熱を給湯や暖房に利用するため、高い省エネルギー性とLPガスのクリーン性を兼ね備えています。

